

「一緒に見よう」

登園時から涙があふれて止まらなかった4歳児のSくん。保育士と一緒に、大好きな魚の図鑑を見ているうちに、だんだん気持ちか和らいできました。



泣き声が気になって部屋まで様子を見に来た4歳児のTくんでしたが、Sくんの姿に安堵の表情を浮かべると、知っている魚のことをいろいろ話してくれました。



次の日の朝、涙顔で登園したSくんは思わず目を丸くして立ち止まりました。



Tくんと一緒に魚の図鑑に見入っているSくんの表情は、生き生きと輝いていました。



初めての集団生活で、やさしいおにいちゃんに出会ったうれしい気持ちがSくんの笑顔から伝わってきました。

「あっ、てんとうむしだ！」

園庭であそんでいた4歳児の子どもたちが、てんとうむしを見つけました。



Yくんの指先まで登ったてんとうむしが、羽を広げて飛び立った途端、みんなびっくり！



部屋に戻った子どもたちは、絵本の中に同じ模様のでんとうむしを見つけると、うれしそうに会話を弾ませていました。



小さなてんとうむしとの出会いが子どもたちの心をハッピーにしてくれた一コマでした。